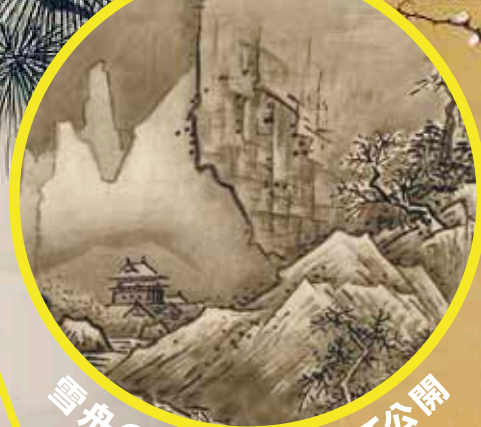


若冲筆

竹梅双鶴図部分
東京出光美術館蔵
4月30日～5月26日展



雪舟の国宝6件すべて公開

大袋物...
脚穿掛...

特別展

雪舟伝説

等伯・探幽・光琳・若冲・蕭白・応挙...

みんなの憧れ、みんなのお手本。

「画聖」の
誕生

雪舟筆

重要文化財
四季花鳥図屏風(部分)
京都国立博物館蔵
[通期展]

2024年

4月13日(土) — 5月26日(日)

— 主な展示替 — 前期・4月13日(土)～5月6日(月・休)
後期・5月8日(水)～5月26日(日)

※会期中、一部の作品は右記以外にも展示替を行います。

開館時間 午前9時～午後5時30分 ※入館は開館30分前まで

休館日 月曜日 ※ただし、4月29日(月祝)、5月6日(月休)は開館、5月7日(火)休館

主催 京都国立博物館、日本経済新聞社、テレビ大阪、京都新聞

協賛 岩谷産業、特定社会福祉法人 叢会、NISSHA

後援 FM大阪、エフエム京都

京都国立博物館

平成知新館 KYOTO NATIONAL MUSEUM | 東山七条

Special Exhibition

THE LEGEND OF SESSHU

Birth of a Master Painter

April 13–May 26, 2024

これが雪舟だ！

「花鳥画の」
花鳥画が

重要文化財
四季花鳥図屏風(石隻)
雪舟筆 室町時代(十五世紀)
京都国立博物館蔵 【通期展示】
無款ながら雪舟筆と考えられている作品。山水画の印象が強い雪舟ですが、それはばかりでなく、仏画や花鳥画も多く手掛けていました。原本に加え、雲谷等益による模本(東福寺蔵)を通じて、多くの画家にインスピレーションを与えてきました。

「KIKI-鑑茶」
称された大作

国宝
四季山水図巻(山水長巻(部分)
雪舟筆
室町時代
文明十八年(一四八六)
山口・毛利博物館蔵
【会期中巻替えあり】
長さ十六メートルにおよぶ大作。様々な山水表現をまとめた絵手本のような作で、室町將軍家秘蔵の中国の山水画巻をモデルにしたともいわれています。のちに毛利家から雲谷等顔に付与されました。



雪舟を継ぐのは
俺だ!
—雲谷派と長谷川派—



竹林七賢図屏風
長谷川等伯筆 桃山時代 慶長十二年(一六〇七) 京都・兩足院蔵
【通期展示】
雲谷等顔と同時代に活躍した等伯も、雪舟流の後継者を自称しました。この作品には「自雪舟五代」「雪舟より五代」と記されており、後継者としての自負が明確です。さらに言えば、こうした名乗りが一種の権威として機能したと考えられる点は重要です。

雪舟の
後継者を名乗る

江漢は、江戸から長崎へ向かう旅の途次、久能寺(現在の鉄舟寺)から富士山を望み、これこそ、かつて雪舟が見た景色だと確信しました。本作には、雪舟と同じ富士山ピエポイントに立つたという感動と、その発見者としての自負が綴られています。
駿州八部富士図
司馬江漢筆
江戸時代
寛政元年(一七八九)
【通期展示】

西洋かぶれにとっても別格



※「雪舟展」ではありません！

日本で雪舟ほどよく知られた画家はいないでしょう。雪舟は六件もの作品が国宝に指定されており、間違いなく日本美術史を代表する画家の一人です。では、なぜ雪舟はこれほど高く評価されているのでしょうか。それは、単純に作品が優れているという理由だけによるものではありません。雪舟とその作品に対し、歴史的に積み重ねられてきた評価の上に、今日の高い評価があるのです。本展では、主に近世における雪舟受容をたどることで、「画聖」と仰がれる雪舟への評価がいかにして形成されてきたのかを考えます。桃山時代の雲谷派や長谷川派、江戸時代の狩野派だけではなく、実にさまざまな画家たちが雪舟を慕い、その作品に学びながら、新しい絵画世界を切り開いていきました。その多様な雪舟受容を通して、「画聖」雪舟誕生の過程を明らかにすることを目指します。



山水図屏風

狩野探幽筆
江戸時代(十七世紀)
京都・長福寺蔵 【通期展示】
探幽の若い時期、まだ「采女」と称していた頃の作品です。その描法は明らかに雪舟に学んだもの。探幽が自己の様式を確立するうえで、雪舟画の学習がいかに重要な役割を果たしたかがわかります。



富士三保清見寺図
伝雪舟筆 室町時代(十六世紀)
東京・水青文庫蔵
【通期展示】
富士山と三保松原、清見寺を安定した構図のうちにまとめた上げた作品で、熊本藩主細川家に伝来しました。江戸時代には雪舟が明で描いた作品と信じられ、数多くの後継作品を生み出しました。

いかにも蕭々
でも雪舟風

富士三保図屏風
曾我蕭白筆
江戸時代(十八世紀)
滋賀・MIHOMUSEUM蔵
【通期展示】
三保松原に虹が架かるという表現が、非常にユニークです。荒々しい筆墨や奇妙な形の富士山などに蕭白の個性が顕著ですが、構図は明らかに伝雪舟筆「富士三保清見寺図」を踏襲しています。



江戸時代の 雪舟評価を確立 —狩野派の仕事—

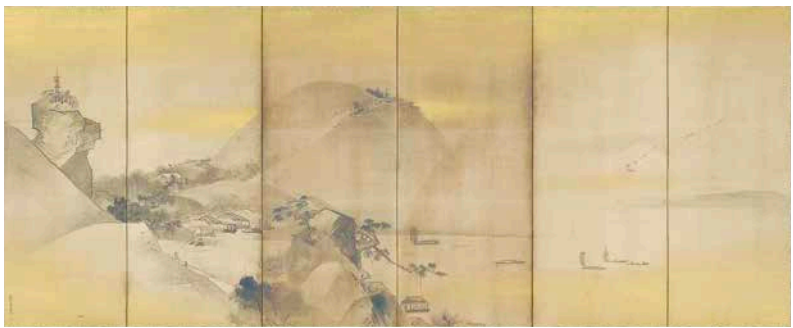
探幽縮図

雪舟筆自画像模本(部分)
狩野探幽筆 江戸時代(十七世紀)
京都国立博物館蔵 【通期展示】
江戸時代には、現在知られているよりもずっと多くの「雪舟画」が流通していました。もちろん、それらのすべてが雪舟の真筆であったわけではないでしょう。しかし、現在では雪舟画と認められていない作品や、所在が知られていない作品も、当時「雪舟画」として鑑賞され、これによって画家像の形成に役割を担っていたと考えられています。



探幽が見た「雪舟」

「のんんも 探幽風」



みんな雪舟が好きだった
—雪舟受容の広がりとその多様性—



若い娘の見合いに始まり、婚礼、夫婦の営みと出産、そして初宮参りまでを描く春画巻。高位の武家と思しい屋敷の禮室には、雪舟の山水図が掛けられています。雪舟の画が、一種のステータスシンボルとなっていた様子がうかがえる興味深い作品です。

初宮参図巻(部分)
勝川春章筆 江戸時代(十八世紀)
北海道・似島美術館蔵
【通期展示】

春画の中の雪舟

箱書きに「雪舟」



京博だけ
巡回なしの
京都限定開催

観覧料

	当日	前売・団体
一般	1800円	1600円
大学生	1200円	1000円
高校生	700円	500円

※団体は20名以上。※中学生以下、障害者手帳等をご提示の方とその介助者1名は無料です(要証明)。※大学生・高校生の方は学生証をご提示ください。※キャンパスメンバーズ(教職員を含む)は、学生証または教職員証をご提示いただくと、各種当日料金より500円引きとなります(当日南門チケット売場のみ販売)。※前売券は2024年2月13日(火)から4月12日(金)までの期間限定販売。

[チケットの主な販売先]

①公式オンラインチケット(展覧会公式サイト)、②チケットぴあ(Pコード:686-795)、③ローソンチケット(Lコード:56172)、④セブンチケット(セブンコード:103-980)、⑤イープラス、CNプレイガイド、楽天チケット、主要コンビニエンスストア他。詳しくは展覧会公式サイトをご覧ください。チケット購入時に手数料がかかる場合があります。

記念講演会

- 第1回 4月13日(土)** 誰が雪舟を画聖にして来た(いる)のか?
講師: 福島 恒徳氏(花園大学 文学部 教授)
- 第2回 4月20日(土)** どうして雪舟!?
講師: 綿田 稔氏(文化庁 主任文化財調査官)
- 第3回 4月27日(土)** 浮世絵に流れる雪舟DNA
講師: 樋口 一貴氏(十文字学園女子大学 教育人文学部 教授)
- 第4回 5月11日(土)** 雪舟伝説前史-戦国社会における雪舟流
講師: 森 道彦(京都国立博物館 研究員)
- 第5回 5月18日(土)** 雪舟的なもののゆくえ
講師: 福士 雄也(京都国立博物館 主任研究員)

◎会場: 平成知新館 講堂(地下1階)
◎時間: 午後1時30分~午後3時

※いずれも先着200名。当日午前9時より平成知新館1階インフォメーションにてお一人様1枚ずつ整理券を配布。聴講無料(本展覧会の当日観覧券が必要)。

オリジナルグッズ付き前売券



SHUKA・種菓子付きセット券
【限定200セット】

2,500円(税込・一般のみ)

京都・SHUKAの種菓子、定番3種(瑞穂大納言小豆、ピスタチオ、カシューナッツ)を本展オリジナルパッケージで前売券とセットで販売します。

販売期間: 2024年2月13日~4月12日

※公式オンラインチケット(展覧会公式サイト)のみでの販売です。※なくなり次第、販売を終了します。※グッズは会期中、会場特設ショップにてお引き換えください。※グッズ付きチケットに残数が出た場合は、会場特設ショップにてグッズのみ販売します(会場販売価格:1,188円・税込)※デザインが変更になる場合があります。

展覧会オリジナルグッズ



一澤信三郎帆布・手さげかばん
【限定50個】

11,000円(税込)

京都東山にある帆布製手作りかばんの老舗・一澤信三郎帆布と本展がコラボ!雪舟の国宝「秋冬山水図」をモチーフにしたオリジナルデザインです。

※会場特設ショップのみでの販売です。※なくなり次第、販売を終了します。※ご購入はお一人様1個まで。※販売の詳細は展覧会公式サイトまで。※デザインが変更になる場合があります。

音声ガイド



ナビゲーター:
山寺宏一さん
(声優)

85年声優デビュー。「新世紀エヴァンゲリオン」加持リョウジ、ディズニー作品のドナルド・ダック、「アラジン」ジーニーの声などで知られ、映画やドラマ、舞台など俳優としても活躍。

会場レンタル版: 1台650円(税込)

アプリ配信版「聴く美術」: 800円(税込)

期間限定
配信

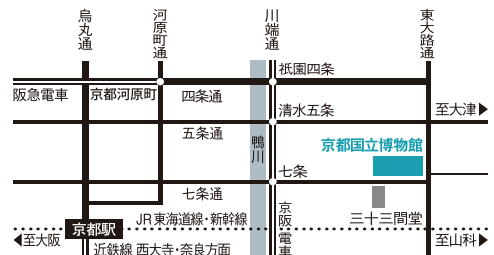
京都国立博物館

平成知新館 KYOTO NATIONAL MUSEUM【東山七条】

〒605-0931 京都市東山区茶屋町527
TEL 075-525-2473(テレホンサービス)
<https://www.kyohaku.go.jp/>

- JR・近鉄=京都駅下車、駅前バスD2のりばから206・208号系統にて博物館三十三間堂下車、徒歩すぐ●京阪電車=七条駅下車、東へ徒歩7分
- 阪急電車=京都河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分/京都河原町駅下車、四条河原町から207号系統にて東山七条下車、徒歩3分●市バス=博物館三十三間堂下車、徒歩すぐ/東山七条下車、徒歩3分※来館はなるべく公共交通機関をご利用ください。七条通沿いの駐車場は有料となっております。

※会期等は諸事情により変更する場合があります。ご来館の際は、京都国立博物館ウェブサイトや展覧会公式サイト等で最新情報をご確認ください。



展覧会公式X
(旧Twitter)

@sesshu2024 #雪舟伝説

展覧会公式サイト

<https://sesshu2024.exhn.jp/>



表面作品:

竹梅双鶴図(部分) 伊藤若冲筆 東京・出光美術館蔵(4月30日~5月26日展示)/重要文化財 四季花鳥図屏風(部分) 雪舟筆 京都国立博物館蔵(通期展示)/国宝 秋冬山水図(部分) 雪舟筆 東京国立博物館蔵(通期展示)